

右之原に菓草有、香薰、兔系子、羊附来、山茨菰、忍冬、藟、蒟、苦参、柴胡。

川

一、大川 村の東二町三十四間にあり、河原幅一町五十九間、川幅二十間余、此川に九月九日より鮭どめを打とめの次第前に有、大雑喉、かちか、蜂魚、鮭あり、此川も又春秋は船を設る。

一、代四百文を出し大野山に入て薪を伐る。

一、稲川領との境村の西北一里四町十間に有。

貞享二年書上げ

会津郡真波 葉郷鈴淵 本村より老里三十間隔西北に有、田舎道七里

一、鎮守 五郎明神祭礼九月九日、别当山伏瀧本院祭、氏子社参。

相殿 当村若宮八幡、鈴之社、鍾井神。

一、鎮守御嫌にて三間梁五間の家不造、是は廻廊大の間数故不造と云。

一、菩提所 曹洞宗東照山西光寺、五石七升三合、村中に而弁。

一、漆役 木数三十七本六分有、蠟漆上納而不足の分代金にて納。

一、村の北に葭野一ヶ所有、此御役銀老奴五粉宛上納。

一、鱒留御役 金老兩銀拾式匁宛、年々上納、留は九月九日より打、外金三分、三十八、九年以前に御免。

一、舟役 銀七匁八粉宛年々上納。

一、大野村へ代三百五十匁宛年々出、葉、柴、かくまを取。

一、同村へ代二メ九十七匁斗、此馬数として出。

一、蟹川へ金老分二朱出、大川舟橋渡る。